

---

# 対応が遅れ、被害が拡大

## サイバー攻撃の被害にあった企業の対応

---

株式会社ネットフォレスト  
コンサルティングセールスグループ : 三上晃弘

2015.11.17

## 三上 晃弘 (みかみ あきひろ)

---

- **千葉工業大学 工学部 デザイン科学科 (2009年卒)**

プロダクトデザインを学び、主に様々な素材の組み合わせによる表情の変化などを研究。

在学中は、ライブペイントやアパレルショップなどのロゴを作成。

- **株式会社 ネットフォレスト (何を間違えたのか・・・ 2009年入社)**

2009年～2011年までWEBサイトデザインとWEBサイトコンサルティングを担当。2011年～営業兼ディレクターとして様々なWEBサイト案件担当している。

- **趣味：釣り、キャンプ、自転車、レザークラフト、木工 などなど**

## ①認識の甘さが命取り、見逃していた危険信号

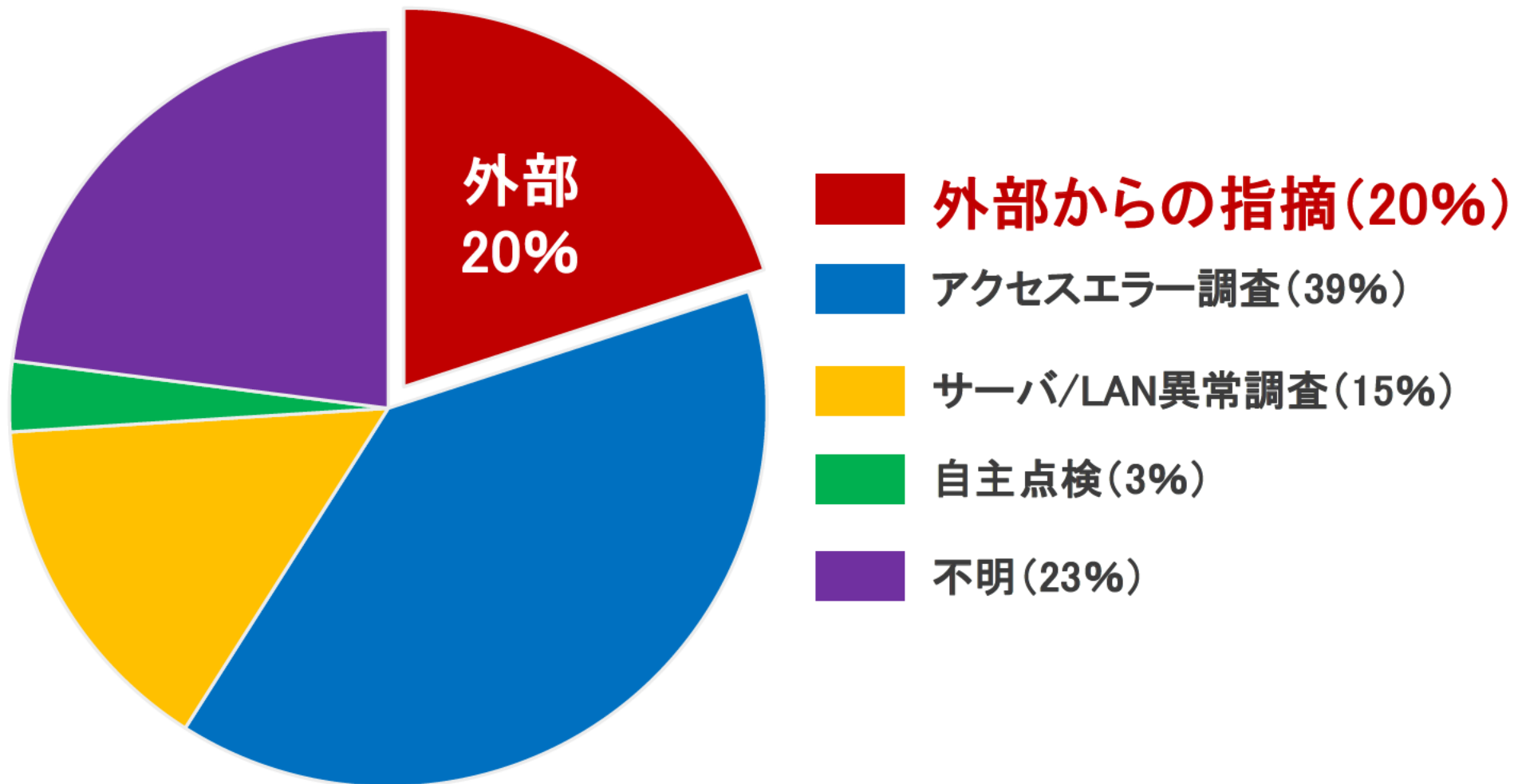
ヒアリングしたほとんどの企業が、認識の甘さを後悔しています。

WEBサイトの表示崩れ

WEBサイトの文字化け

レンタルサーバ会社から大量のメールが  
送られていると連絡

## ②第一報は、大切なお客様からだった



2013年不正アクセス被害発見理由の内訳(公表データを元にトレンドマイクロが独自に集計)

### ③混乱するWEBサイト担当者

どこのWEB制作会社が作ったか分からない・・・

保守を契約していないため対応できないと  
断られる・・・

ホスティング契約先が分からない・・・

何が原因かも分からない

サイトの閉鎖すら出来ない

## ④改ざんされてしまったWEBサイト

会社名	閉鎖時間	改修内容	コスト
A社	2日	調査・WEBサイト改修	保守費用+80万円
B社	5日以上	調査・WEBサイト改修	130万円以上
C社	1ヶ月 + 3ヶ月	調査・仮設ページ + WEBサイトリニューアル	460万円以上
D社	3週間	調査・仮設ページ	70万円

さらに、これとは別に弁護士費用がかかる。

サイバー犯罪対策課？

所轄 警察署？

## ⑥所轄の警察も分からない！というケースも・・・

所轄に問い合わせた所、  
**「サイバー犯罪対策課にTELしてください！」**

しかし、いくらかけても繋がらない・・・  
半日かけ続けてやっと繋がった。

繋がった担当者が、  
**「その担当は、所轄です！」**

私も直接、所轄の警察署に問い合わせた所、  
やはり担当は所轄の警察署が担当すること



## ⑦被害を受けた担当者 「被害届けを出さなければ！」

ところが・・・  
「あなたは、被害者ではない」

事実、被害届けを書かせてもらえない・・・

## ⑧被害者になれない



大分県警察本部 OITA PREFECTURAL POLICE

### 対処の方法

- 1 ログインできる場合は、パスワードを変更してください。

オークション等に利用できるIDであれば、オークションサイトにアクセスして状況を確認しましょう。被害の状況をシステム管理者に連絡してください。

- 2 ログイン出来ない場合は、システム管理者等に連絡してIDの停止、被害状況の確認等を依頼してください。

- 3 他人のID、パスワードを勝手に不正利用することは、不正アクセス禁止法違反に該当します。

不正アクセスの可能性がある場合は、最寄りの警察署に相談してください。

なお、不正アクセス禁止法違反では、被害者は、不正アクセスされたサーバの管理者となりますので、IDの利用者が被害届を提出することは出来ません。

## ⑨どこに不正アクセスされたか問題

CMS管理画面？

FTP接続？

契約レンタルサーバのコンパネ？

OS 管理アカウント？

どこにアクセスされたか？  
それによって被害者が異なるのではないか？